

高速増殖原型炉もんじゅ安全性総点検に係る改訂報告書の提出について

当機構は、平成 13 年 6 月 29 日に経済産業省原子力安全・保安院（以下保安院）へ提出した「高速増殖原型炉もんじゅ安全性総点検に係る対処及び報告について」に基づき、平成 19 年 10 月 12 日に「高速増殖原型炉もんじゅ安全性確認(高速増殖原型炉もんじゅ安全性総点検に係る対処及び報告(第 4 回報告))」の報告書を保安院に提出しました。(平成 19 年 10 月 12 日発表済み)

今回、高速増殖原型炉もんじゅ安全性総点検に係る対処及び報告（第 4 回報告）について記載の追加などを行い、改訂報告書を保安院へ平成 20 年 2 月 7 日に提出しました。改訂した概要は以下のとおりです。

1. 「ナトリウム漏えい対策の設備改善」に係る主要な改訂内容
改善項目毎に改善内容、漏えい状況に対する改善の効果、改善の確認方法、改善の確認結果をまとめた表を追加しました。

2. 「異常時運転手順書記載内容の充実」に係る主要な改訂内容
 - (1) ナトリウム漏えい時の運転対応(保温材内、保温材外、大規模漏えい)に対して概略を追記しました。
 - (2) ナトリウム漏えい検出器に関する概要、誤警報発生時の対応を整理した資料を追加しました。
 - (3) 保温材外のナトリウム漏えいに対して、床ライナの健全性の観点から警報発生から 15 分以内に緊急ドレン操作を行うことを明確にしました。

参考：高速増殖原型炉もんじゅ安全性総点検指摘事項への対応実績と計画

以 上

高速増殖原型炉もんじゅ安全性総点検指摘事項への対応実績

項目 番号	安全性総点検指摘事項	平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度				
		4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10
	1) 設備改善																							
	(1) ナトリウム漏えい対策の設備改善																							
1	(i) ナトリウム漏えいの早期検知																							
2	(ii) ナトリウム漏えいの抑制																							
3	(iii) ナトリウム漏えいの影響緩和																							
	(2) 信頼性向上等を目的とした設備改善 (Na漏えい対策以外の設備の改善)																							
4	(i) プラント信頼性の向上																							
5	(ii) プラント機能の向上																							
6	(iii) 運転操作性の向上																							
7	(iv) 作業安全性の向上																							
8	(v) 保守性の向上																							
	2) 品質保証体系・活動の改善																							
	(1) 品質保証体制、体系の見直し																							
9	(i) 品質保証体制の強化																							
10	(ii) 品質保証体系の見直し、整備																							
	(2) 品質保証活動の改善																							
11	(i) 設計審査の充実																							
12	(ii) 最新技術情報の反映機能の強化																							
13	(iii) 品質保証関連事項等の教育の充実																							
14	(iv) 保修票発行基準の明確化																							
15	(v) 不適合管理の適正化																							
16	(vi) 内部監査等の充実																							
17	(vii) メーカ品質保証監査の実施																							
18	(viii) 確実な保守の実施																							
19	(ix) 文書合議基準等の見直し																							
	3) 運転手順書、運転管理体制等の改善																							
	(1) 運転手順書類の体系化、改正手続きの改善																							
20	(i) 運転手順書類の体系化																							
21	(ii) 運転手順書類改正手続きの改善																							
	(2) 運転手順書記載方法、内容等の改善																							
22	(i) 異常時運転手順書記載内容の充実																							
23	(ii) 手順書間の記載の整合性																							
24	(iii) 徴候ベースの運転手順書の導入計画																							
	(3) 運転員教育、運転体制等の充実強化																							
25	(i) 運転員教育・訓練の改善																							
26	(ii) 運転体制の充実・強化																							
27	(4) 事故時対応体制の改善																							
	4) 安全性研究等の反映																							
	(1) 蒸気発生器伝熱管破損対策																							
28	(i) 評価手法検証																							
29	(ii) 設備改善（基本仕様の検討含む）																							
30	(2) 燃料温度評価の高度化 最新評価手法を用いた燃料温度評価																							
31	(3) 制御棒の長寿命化 制御棒の長寿命化研究開発																							

- ：第1回報告（平成13年7月27日）、◆：第1回改訂報告（平成14年5月31日）
- ▲：第2回報告（平成14年6月19日）、▼：第2回改訂報告（平成14年11月22日）
- ▲*：第3回報告（報告：平成18年10月5日、改訂報告：平成18年12月1日）
- *：第4回報告（平成19年10月12日）、★第4回改訂報告（平成20年2月7日）